

部材の価格設定・最終売価(予想)

モードセルアンカーボルトの出荷形態

梱包例



M16端数の場合
箱詰め+個別エアークッション

M12・10本入/箱・・・

ダンボール内に裸で仕切りによって固定された状態

M12・1～9本入/箱(端数分)・・・

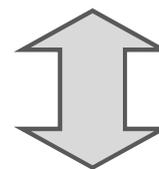
ダンボール内に裸で仕切りによって固定された状態

M16・5本入/箱・・・

ダンボール内に裸で仕切りによって固定された状態

M16・1～4本入/箱(端数分)・・・

ダンボール内に裸で仕切りを使用しますが、
長さ違い等により箱内で安定しない場合が考えられる為、
個別にエアークッションにて梱包



**出荷数量不足以外(現場都合等)による追加出荷時は、
別途個別運賃¥1,500(全国一律)が必要になります。**

※ 別途運賃及び納品までの日数を考えると、
各代理店にて若干数を常時在庫して頂くと迅速な対応が可能になります。

代理店在庫分も、注文書で実現場同様の運用とします

代理店説明会時の金額一覧(参考)

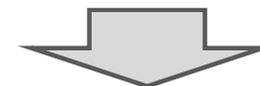
①	商品名・品番	梱包構成		WASC→代理店 仕切り価格	希望販売価格 (代理店営業利益率25%の場合)	
		定着長さ (mm)	全ネジボルト長さ (mm)			
①	M12モードセル アンカーボルト (品番:122516) アンカーボルトセット: 全ネジボルト +可動ナット +アンカーパイプ +共回り防止用六角ナット +保護材上下	250	373	10本/箱	¥41,000	¥51,250
				1本/箱	¥4,100	¥5,125
②	M16モードセル アンカーボルト アンカーボルトセット: 全ネジボルト +可動ナット +アンカーパイプ +保護材上下	360	650 (品番:163635)	5本/箱	¥38,000	¥47,500
				1本/箱	¥7,600	¥9,500
			900 (品番:163660)	5本/箱	¥41,500	¥51,875
				1本/箱	¥8,300	¥10,375
		510	650 (品番:165135)	5本/箱	¥41,000	¥51,250
				1本/箱	¥8,200	¥10,250
			900 (品番:165160)	5本/箱	¥45,000	¥56,250
				1本/箱	¥9,000	¥11,250
③	モードセル換気スパーサー	50セット/箱 (2個1セット)	¥8,000	¥10,000		
④	モードセル換気スパーサー 専用調整板 (≒2.0mm)	200枚/箱	後日決定)			
⑤	モードセル鉄筋スパーサー	20個/箱	¥10,000	¥12,500		
⑥	モードセル鉄筋ベース	50個/箱	¥17,500	¥21,875		

一物件当たりのアンカーボルト必要数量例

建築面積 : 47.20m²(14.3坪)の場合
 基礎全長 : 57.78m
 M12アンカーボルト : 86本
 M16アンカーボルト : 6本

一物件当たりの換気スパーサー必要数量例

M12アンカーボルト部 : 86個
 柱直下 : 47個
 土台継手部 : 6個
 土台直行部 : 11個
 合計 : 150個



WASC仕切り価格 ¥422,200

代理店販売希望価格 ¥527,750
 (営業利益率25%とした場合)



営業利益 ¥105,550円

書類作成等 延べ4時間
 検査業務他 往復時間込み4時間/回×2回

建築主への売価(参考)

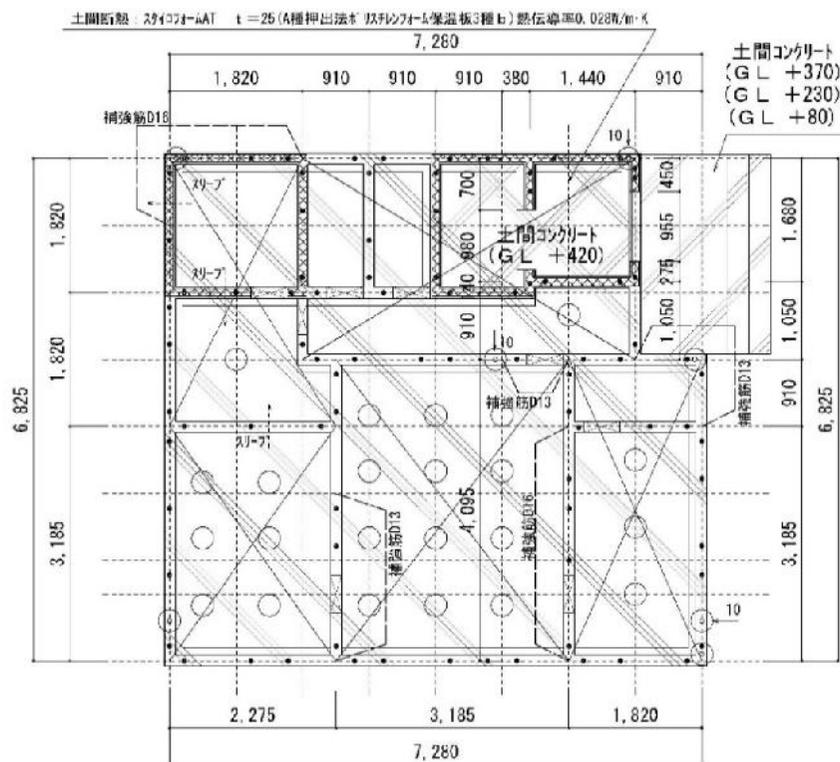
WASCから代理店への仕切り価格は決定していますが、
代理店から住宅会社、住宅会社から建築主への販売価格はWASCで決められない為、
あくまで参考価格です。

建築面積 : 47.20m²(14.3坪)の場合
基礎全長 : 57.78m
M12アンカーボルト : 86本
M16アンカーボルト : 6本



一物件当たりの換気スパーサー必要数量例

M12アンカーボルト部 : 86個
柱直下 : 47個
土台継手部 : 6個
土台直行部 : 11個
合計 : 150個



試算に用いた基礎伏図

住宅会社から建築主への販売価格(予想)
≒70~75万円



70万円を35年ローン金利固定で計算すると、
月々の返済額が約3000円UP

WASC→代理店→住宅会社→建築主への販売価格(予想)

M12L250 : 6000~7500円/本
M16L360 : 11000~14000円/本
M16L510 : 12000~15000円/本

換気スパーサー : 11000~15000円/箱(1箱50セット入)

東日本大震災の被害状況を振り返り、 モードセルアンカーボルトならここまで修復できました

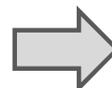
モードセルアンカーボルトは最大20cmの沈下修復まで対応

既往の研究※より、沈下量と傾斜角の関係は $\dots = 0.0863 \times \angle S$
 傾斜角 (× 1/1000)
 $\angle S$: 沈下量(mm)

※参考文献
 金哲鎬・藤井衛・品川恭一・伊集院博・高田徹・松下克也・小川正宏：
 東北地方太平洋沖地震の液状化地域における戸建住宅の基礎の被害／
 地盤工学ジャーナル Vol.7, No.1, 195-205

モードセルアンカーボルトの最大修復量=20cmは、傾斜角にすると…
 $= 0.0863 \times \angle S = 0.0863 \times 200 = 17.26 \div 1/58$

修復可能沈下量 ≤ **200mm** 修復可能傾斜角 ≤ **17/1000**



半壊程度まで修復可能

千葉県浦安市一部街区での場合

判定※1	四隅の柱の傾斜の平均		沈下量に換算 (mm) ※2	基礎地盤の復旧支援 (万円) (国・県・市の合計の最大)	罹災証明数	
全壊	1/20~	50/1000~	579	300	3	1%
大規模半壊	1/60~1/20未満	16.7/1000~	193~579	250	192	33%
モードセルアンカーボルトの最大修復量=200mm (17.26/1000)						
半壊	1/100~1/60未満	10/1000~	116~193	200	148	26%
一部損壊	1/100未満	10/1000未満	116	200	214	37%
無被害					23	4%
合計					580	100%

※1 災害に係る住家の被害認定基準運用指針/2012.06/内閣府(防災担当)より
 ※2 上図 傾斜角と沈下量の関係より算出

修復可能傾斜角 ≤ 17.26/1000より

全罹災証明数の62%を占める

※参考文献 伊奈潔・藤井衛・安達俊夫：小規模建築物の液状化被害復旧工事の実態調査、2012.09、日本建築学会大会学術講演会梗概集 東海)

関東全域で見ると...

不同沈下量	0~100mm	100~200mm	200mm~	合計
対策無	182	114	150	446
鋼管杭	3	2	1	6
柱状改良	13	6	3	22
表層改良	10	9	1	20
合計	208	131	155	494

修復可能沈下量 ≤ 200mmより**全罹災証明棟数の68%該当**

※参考文献 公益財団法人地盤工学会：浅層地盤改良による宅地の液状化対策の合理的な設計方法の研究、2012.09

東日本大震災の液状化被害状況のうち、少なくとも50%を修復できたアンカーボルトです。

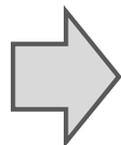
※現場状況によりしますので、既往の論文 調査等に基づくWASC独自の予測です。

販売検査代理店・検査員の業務

代理店とは

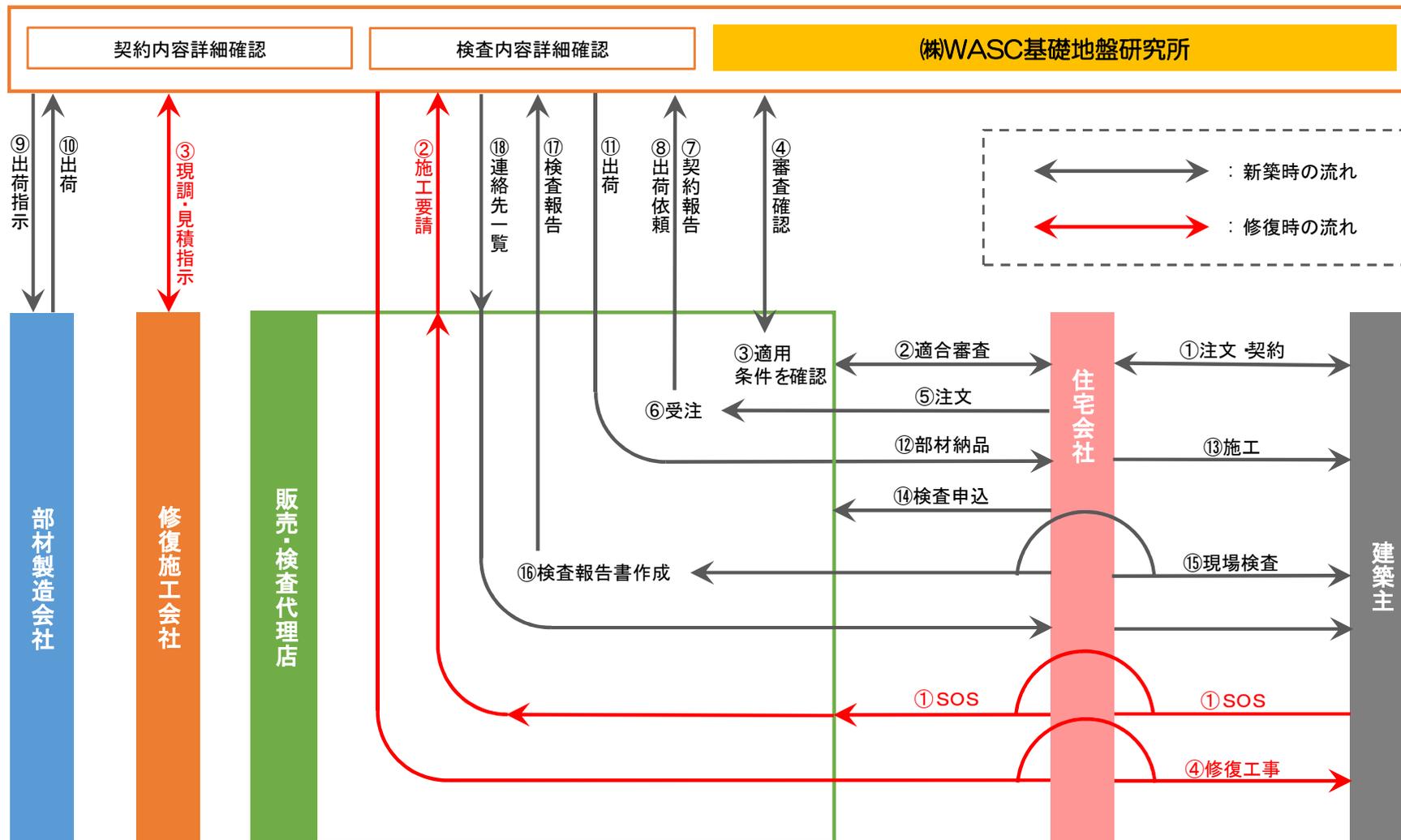
代理店の主な役割

- 販売促進活動及び契約
- 地盤調査に基づいて適用地盤の判断
- 施工時の立会い 指導及び検査

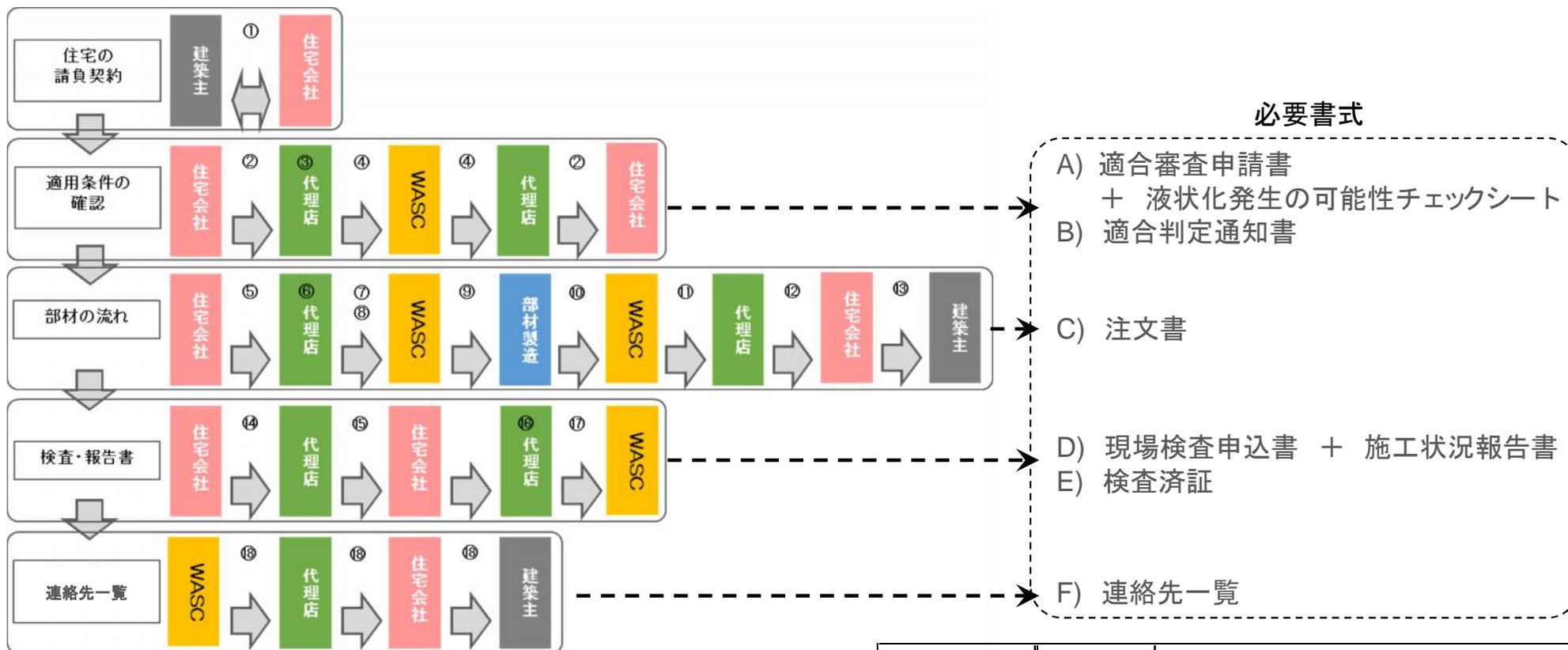


代理店は各都道府県ごとの登録性となります

検査員は、年1回の研修を受講し、技術の更新を行います



全体の流れと専用書式



代理店・検査員の主な役割

- 販売促進活動及び契約
- 地盤調査に基づいて適用地盤の判断
- 施工時の立会い・指導及び検査

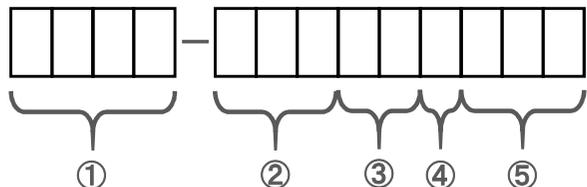
適用の可否を判断する

現場検査で正しい施工を徹底

書式名	作成・発行者	詳細
適合審査申請書	住宅会社	適用範囲内外の審査を依頼
液状化発生の可能性チェックシート	住宅会社	設計者による液状化判定書
適合認定通知書	代理店	適用基準の適合状況を通知
注文書	住宅会社	アンカーボルトの必要本数及びその他関連部材の注文
現場検査申込書	住宅会社	①配筋完了、②基礎完了の2回の検査日時を調整
施工状況報告書	住宅会社	基礎の施工状況を施工管理者等がセルフチェック
検査済証	代理店	検査で指摘事項がない場合に発行
連絡先一覧	WASC	適正な施工並びに検査の報告

モードセル工法適合審査申請書 送付案内(住宅会社作成)

● 適合審査申請書の頭に添付



① 年度	西暦
② 代理店番号	代理店契約の締結順 (001~)
③ 都道府県番号	47都道府県を01~47 下表)
④ 審査区分番号	0 : 適合審査受理 1 : 適合審査適合 2 : 検査済証発行
⑤ 物件番号	年度毎 代理店会社毎の通し番号 (001~)

北海道・東北	01	北海道	北信越	16	新潟県	中国	31	鳥取県
	02	青森県		17	富山県		32	島根県
	03	岩手県		18	石川県		33	岡山県
	04	宮城県		19	福井県		34	広島県
	05	秋田県		20	長野県		35	山口県
	06	山形県		21	岐阜県		36	香川県
	07	福島県		22	静岡県		37	愛媛県
関東	08	茨城県	中部	23	愛知県	四国	38	徳島県
	09	栃木県		24	三重県		39	高知県
	10	群馬県		25	滋賀県		40	福岡県
	11	埼玉県		26	京都府		41	佐賀県
	12	千葉県		27	大阪府		42	長崎県
	13	東京都		28	兵庫県		43	熊本県
	14	神奈川県		29	奈良県		44	大分県
	15	山梨県		30	和歌山県		45	宮崎県
						九州	46	鹿児島県
							47	沖縄県

モードセル販売検査代理店 行
株式会社WASC基礎地盤研究所 行

モードセル工法適合審査申請書送付案内

下記物件の、モードセル工法適合審査必要書類を送付致しますので御査収下さい。

(着工予定 年 月 日曜)

申請者管理情報

- 申請者氏名 _____
- 建築物名称 _____ (TEL) _____ (FAX) _____
- 設計事務所名 _____ (TEL) _____ (FAX) _____
- 設計(実)担当者氏名 _____ (TEL) _____ (FAX) _____
- 問合せ先(代理者様等) _____ (TEL) _____ (FAX) _____
(設計担当者と同じ場合は記入不要です)
- 適合書送付先 _____ (TEL) _____ (FAX) _____
(代理者以外に送付の場合は記入して下さい)
- 手数料請求先 _____ (FAX) _____
(代理者以外に送付の場合は記入して下さい)

(送付書類チェックシート)

送付書類 チェック欄	申請書類	チェック欄
<input type="checkbox"/>	1. モードセル工法適合審査申請書	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	2. 液状化発生可能性チェックシート	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	3. 地盤調査報告書 <small>(SWS等による、調査結果部分の正しさを返付して下さい)</small>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	4. 各種図面 <input type="checkbox"/> 付近見取り図 <input type="checkbox"/> 断面図又は短計図 <input type="checkbox"/> 配置図 <input type="checkbox"/> 基礎伏図 <input type="checkbox"/> 各階平面図 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 立面図 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	5. その他 ()	<input type="checkbox"/>

※正・副の2部を送付

(送付上のご注意)

- ※ 書類は糊じみまずにカチで挟んで、宅配便等で各代理店へ送付して下さい。
- ※ 建完等の場合は、各物件毎に依頼して下さい。
- ※ 申請者管理情報欄は、必要に応じて記入下さい。

販売・検査代理店	WASC
----------	------

【処理欄】

(受理番号) []-[] 0 []

モータセル工法適合審査申請書(住宅会社作成)

申請書2部作成

- 申請者 建築地 建物情報等の基本情報を記入
- 代理店で1次審査をして頂き、WASCにて2次審査

モータセル工法適合審査申請書

第一面)

年 月 日

モータセル工法販売検査代理店 殿
株式会社WASC基礎地盤研究所 殿

申請者の氏名又は名称
申請者情報

代表者の氏名
代理者情報

株式会社WASC基礎地盤研究所の定める技術基準、手続き及び申請書に記載の申請者確認事項を了承するとともに、申請書第五面に記載された個人情報の取扱いについて同意の上、下記のとおり適合審査を申請します。
この申請書及び添付図面に記載の事項は、事実と相違ありません。

発行所	
国産 検査代理店	WASC
申請受理年月日 : 年 月 日	申請受理年月日 : 年 月 日
申請受理者 : 年 月 日	申請受理者 : 年 月 日
申請受理者登録番号 :	申請受理者登録番号 :
申請受理印	申請受理印
申請受理番号 : □□□□ - □□□□□□□□	

第二面)

申請者等の概要

1. 申請者
氏名又は名称のフリガナ
氏名又は名称
郵便番号
住所
電話番号

申請者情報

2. 代理者
氏名又は名称のフリガナ
氏名又は名称
郵便番号
住所
電話番号

代理者情報

3. 建築主
氏名又は名称のフリガナ
氏名又は名称
郵便番号
住所
電話番号

建築主情報

4. 設計者
資格) () 通称) () 号
氏名) () 通称) () 加算登録) 付
郵便番号
所在地
電話番号

設計者情報

5. 備考)

第二面) - 2

申請者等の概要

1. 申請者
氏名又は名称のフリガナ
氏名又は名称
郵便番号
住所
電話番号

2. 申請者
氏名又は名称のフリガナ
氏名又は名称
郵便番号
住所
電話番号

3. 申請者
氏名又は名称のフリガナ
氏名又は名称
郵便番号
住所
電話番号

4. 建築主
氏名又は名称のフリガナ
氏名又は名称
郵便番号
住所
電話番号

5. 建築主
氏名又は名称のフリガナ
氏名又は名称
郵便番号
住所
電話番号

6. 建築主
氏名又は名称のフリガナ
氏名又は名称
郵便番号
住所
電話番号

申請者情報

建築主情報

第三面)

建築物に関する事項

1. 建築物の所在地
地名地番

住所表示

2. 建築物の名称

3. 敷地面積

4. 建築面積

5. 延べ面積

6. 建築物の高さ等

最高の高さ

最高の軒の高さ

階数

地上 ()
地下 ()

7. 建築工事の開始時期

基礎工事の着手予定日

基礎工事の完了予定日

8. 利用関係

持家 賃貸 給与住宅 分譲住宅

9. その他必要な事項

10. 備考)

建物情報

対象建物チェックシート(住宅会社作成)

- 申請建物の適用範囲内外をチェックします。
- 建物の工法等によっては、判断が難しい項目が出てくる可能性もありますが、あくまで **住宅会社からの自己申告の確認** 作業ですので、その場合はそれを信じて対応してください (性善説)。

四号建築物である事の確認

モードセル工法を正しい施工・修復のための
新築工事の際の注意事項

対象建物チェックシート				
下記項目にて、対象建物のモードセルアンカーボルトの適用範囲を確認してください。				
A) 建築基準法第6条第1項第4号に該当する旨の確認				
判定項目	判定内容	自己判定	代理店	WASC
一号建築物について	特殊建築物でない 特殊建築物で、その用途に供する部分の床面積の合計が100㎡以下である			
二号建築物について	階数が2以下である 述べ面積が500㎡以下 最高高さが13m以下である 軒の高さが9m以下である			
三号建築物について	木造である			
その他 特記事項を記入してください		適 不適	適 不適	適 不適
B) その他、モードセル工法適用のための確認事項				
判定項目	判定内容	自己判定	代理店	WASC
基礎	基礎立上り部の幅が150mm以上である 基礎立上り部の幅が土台の幅以上である その他、「フラット35」対応 木造住宅工事仕様書 住宅金融支援機構)の使用に準じる			
土台	最下階の柱の下に土台が設けられている 土台寸法が105角もしくは120角である 換気スレーサー仕様 (ねこ土台)仕様である その他、「フラット35」対応 木造住宅工事仕様書 住宅金融支援機構)の使用に準じる			
作業スペース等	1階床下点検口より、床下空間全面への進入が可能である 床下の作業スペースとして、床下最小高さ [※] が350mm以上である ※床下最小高さ:内部土間コン天端~大引下端等 その他、「フラット35」対応 木造住宅工事仕様書 住宅金融支援機構)の使用に準じる			
その他 特記事項を記入してください				

液状化発生の可能性チェックシート (住宅会社作成)

一般社団法人住宅性能評価・
表示協会作成の

「地盤の液状化に関する申出
書 参考書式)」を参考に作成

2013年4月1日付
国土交通省都市局長発達
「宅地の液状化被害可能性判定に係る技術指針」

NPO住宅地盤品質協会推奨の
「小規模建築物の地盤の液状化簡易判定法(案)」
(H003-2011)

計7方法のうち、
何れかの方法を用いて判定

住宅会社からの自己申告を
代理店 WASCにて確認します

液状化ハザードマップ

長期の不同沈下の検討

液状化発生の可能性チェックシート

1 下記A~Cの何れかの方法にて、液状化発生の可能性を判定してください。

A) 液状化ハザードマップによる判定

判定項目	判定内容	自己判定	代理店	WASC
液状化マップ	【液状化に関する表記】 表記： () 【備考・出典】 ()	可能性有 可能性無	適 不適	適 不適
この方法を使用していない				

B) 2013年4月1日付国土交通省都市局長発達 宅地の液状化被害可能性判定に係る技術指針

判定項目	判定内容	可能性の程度	自己判定	代理店	WASC
一次判定	微地形分類	該当する地形名称 () 【備考・出典】 ()	可能性有 可能性無	適 不適	適 不適
	液状化マップ	【液状化に関する表記】 表記： () 【備考・出典】 ()			
	液状化履歴	住宅敷地周辺の液状化履歴 □ あり □ なし 【備考・出典】 ()			
	土地利用履歴	【土地利用】 種別： □ 水田 □ 池沼・川 □ 海 □ その他 () 【備考・出典】 ()			
この方法を使用していない					

判定項目	判定内容	判定結果	自己判定	代理店	WASC
二次判定	ボーリング調査 結果から算定	【調査結果から算定】 P ₁ 値 = <input type="text"/> P ₂ 値 = <input type="text"/>	□ 可能性有 □ 可能性無	適 不適	適 不適
この方法を使用していない					

判定項目	判定内容	自己判定	代理店	WASC
三次判定	二次判定に基づき 必要に応じて算定	別途資料を添付してください □ 可能性有 □ 可能性無	適 不適	適 不適
この方法を使用していない				

C) NPO住宅地盤品質協会推奨の「小規模建築物の地盤の液状化簡易判定法(案)」(H003-2011)

判定項目	判定内容	可能性の程度	自己判定	代理店	WASC
A法	Step 1 微地形分類	【該当する地形名称】 () 【備考・出典】 ()	可能性有 可能性無	適 不適	適 不適
	Step 2 液状化マップ	【液状化に関する表記】 (表記) () 【備考・出典】 ()			
	Step 3 地下水位	【地下水位】 () 【測定方法】 () 【備考】 ()			
	Step 4 補強分含有率	【試験結果】 P ₁ = <input type="text"/> % 【備考】 ()			
この方法を使用していない					

判定項目	判定内容 (小規模指針による簡易判定法)	自己判定	代理店	WASC
B法	液状化層厚及び土質 GL-5mまでの非液状化層厚 H ₁ = <input type="text"/> m GL-5mまでの液状化層厚 H ₂ = <input type="text"/> m	可能性有 可能性無	適 不適	適 不適
この方法を使用していない				

判定項目	判定内容 (基礎指針による判定法)	自己判定	代理店	WASC
C法	P ₁ 値 P ₁ 値 = <input type="text"/>	可能性有 可能性無	適 不適	適 不適
この方法を使用していない				

2 長期の地盤補強に関する確認です。該当箇所に必要な事項を記入してください。

地盤調査方法： スウェーデン式サウンディング試験 標準貫入試験 その他 ()

判定	基礎形式・地盤補強工法	代理店	WASC
調査結果に基づく判定	不同沈下の可能性無 直接基礎 その他 ()	適 不適	適 不適
	不同沈下の可能性有 対策工法実施 工法名称： () 工事内容： () 対策未実施 理由： () その他 ()		

適合判定通知書(WASC作成)

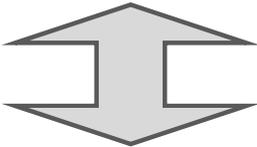
液状化発生の可能性チェックシートの記載事項を基に、
代理店 WASCにて以下の内容を確認します。

□ 適合建物か？

- 建築基準法第6条第4号に該当する建築物（いわゆる四号建築物）
- 土台寸法が105角・120角の土台を使用する建築物
- 換気スぺーサー仕様(ねこ土台)
- 床下空間全面の施工スペース(350mm)

□ 適合地盤か？

- A) 内閣府HPに掲載の液状化ハザードマップにおいて、
小程度以上とされている地盤
- B) 国土交通省都市局長「宅地の液状化被害可能性判定に係る技術指針」
において、判定-A～Cとされる地盤
- C) NPO住宅地盤品質協会推奨の「小規模建築物の地盤の液状化
簡易判定法(案)」(H003-2011)におけるA～C法において、
小程度以上とされている地盤



液状化発生の可能性がゼロではない地盤

申請書2部のうち・・・
1部はWASC→代理店→住宅会社
1部はWASCにて保存

判定結果

通し番号にて
物件管理

モデル工法適合判定通知書

年 月 日

申請者 殿

株式会社WASC基礎地盤研究所
代表取締役 高森 洋 印

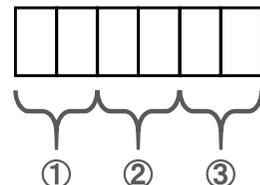
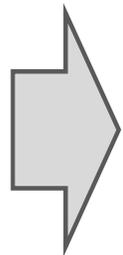
下記の申請については、モデル工法の規定に適合の確認をしましたので、これを通知します。

記

1. 申請年月日	年 月 日
2. 申請受理番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>
3. 申請者の住所	
4. 申請に係る住宅の位置	
適合審査受理 0	
「適合」 1	
検査済証 2)	
5. 判定結果	適合 不適合
6. 認定年月日	年 月 日
7. 適合番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>
8. 理由 (不適の場合のみ)	

アンカーボルトの商品名の設定

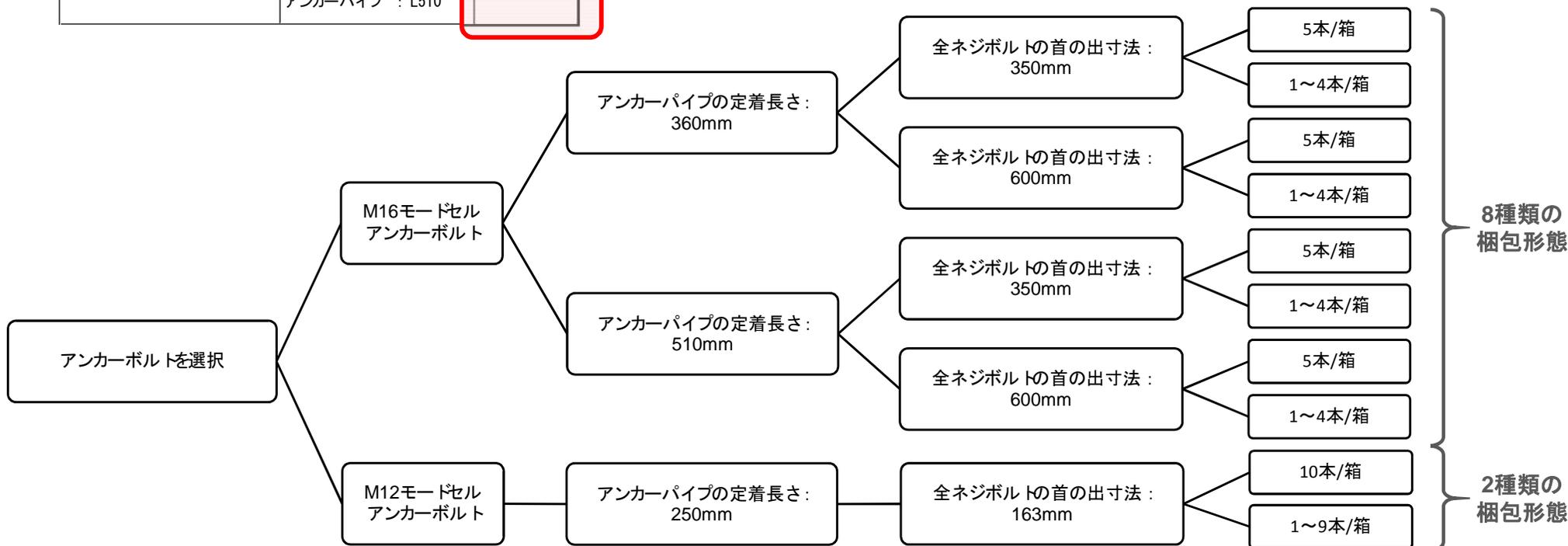
商品名	構成	品名
M12モードセルアンカーボルト	全ネジボルト : L373 可動ナット アンカーパイプ : L250 六角ナットM12×H5	122516
M16モードセルアンカーボルト	全ネジボルト : L650 可動ナット アンカーパイプ : L360	163635
	全ネジボルト : L900 可動ナット アンカーパイプ : L360	163660
	全ネジボルト : L650 可動ナット アンカーパイプ : L510	165135
	全ネジボルト : L900 可動ナット アンカーパイプ : L510	165160



- ① アンカーボルトの径
- ② 定着長さ
- ③ 首の出寸法(全ネジボルトの長さ)

※首の出寸法は、現場で変更可能ですが、出荷時に2種類に設定してます

① アンカーボルトの種類	M12	12
	M16	16
② 定着長さ	M12	250mm 25
	M16	360mm 36
		510mm 51
③ 首の出寸法	M12	163mm 16
	M16	350mm 35
		600mm 60



現場検査申込書(住宅会社作成)

工事中に2度の検査を実施し、施工状況を確認します。

適合判定通知書に記載の番号 ←

- ①基礎配筋完了時
生コン打設前)
・基礎鉄筋の配筋状況
・アンカーボルト設置状況
- ②基礎工事完了時
(レベラー施工後)
・アンカーボルト設置状況
仕上り状況

モーデル工法現場検査申込書

モーデル販売検査代理店 殿 申込年月日は下欄に記入してください

申請者
代理者会社名
事業所名
担当者名
連絡先

モーデル工法運用の規定に基づき、検査対象工程に係る工事が完了する日(完了した日)を通知致します。
併せて、現場検査を下記内容にて申込致します。

記

送付番号	1
住宅の名称	
建築士名	

検査対象工程	基礎配筋工事の完了時	基礎工事の完了時
申込日	年 月 日	年 月 日
完了(予定)日	年 月 日	年 月 日
検査希望日	年 月 日	年 月 日
	午前 時 分 午後 時 分	午前 時 分 午後 時 分
第2希望	年 月 日	年 月 日
	午前 時 分 午後 時 分	午前 時 分 午後 時 分
第3希望	年 月 日	年 月 日
	午前 時 分 午後 時 分	午前 時 分 午後 時 分

※ 検査申込に関する注意事項

1. 検査希望日の7日前までに評価員と日時の調整を済ませてから検査希望日を記入してお申込ください。
2. 検査希望時間は、30分単位で記入してください。
3. 評価員が未定の場合は、第2・第3希望まで記入してください。
4. 上記2の場合、検査の混み具合によっては希望通りの日時が取れない場合がありますのでご了承ください。
5. 検査申込後、2~3日中に評価員から検査日時の確定の案内がFAXされますので確認してください。

施工状況報告書(住宅会社作成)

現場検査時に施工監理者等の立会者が持参する書式で、現場の自主検査表と現場検査表を兼ねます。

この書式は、
配筋検査後は施工監理者等が一旦持ち帰り、
基礎完了検査後に検査員が持ち帰る
検査後に各々がサイン

施工状況報告書											
モードセル適合検査を行うに当たり、施工状況報告書を提出します。施工状況報告書に記載する内容は、事実と相違ありません。											
適合番号									1		
検査対象建築物の名称											
検査対象建築物の階数	地上()階 地下()階										
検査対象建築物の所在地(住居表示) <small>(※住居表示が特定していない場合は、地名地番を記入してください。)</small>											
工事施工者	住所										
	氏名又は名称										
	電話番号										
	現場代理人氏名	印									
検査対象工程	検査(予定)年月日	施工(管理)者の署名	検査員の署名								
基礎配筋工事の完了時	年 月 日		代理店名 検査員名								
基礎工事の完了時	年 月 日		代理店名 検査員名								
記入要領)											
1 検査対象建築物の名称」欄には、検査の対象となる住宅等が特定できる名称を記載して下さい。											
2 検査対象建築物の所在地」欄には、検査対象建築物が特定できる住居表示を記載して下さい。未定の場合は、その旨を記入して下さい。											
3 「工事施工者」欄には、検査の対象となる住宅等の工事を行う工事施工者の氏名又は名称、住所及び電話番号を記入し、押印して下さい。											
4 検査(予定)年月日」欄には、検査を実施した年月日及び今後の予定年月日を記入して下さい。											
検査項目	施工状況報告欄 [※]						施工状況確認欄				
	変更有無	関連図書	管理の時期		写真	確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項	
M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 基礎伏図 <input type="checkbox"/> 土台伏図	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数 <input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無) <input type="checkbox"/> 保護材の装着 <input type="checkbox"/> 部材構成の過不足 <input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚 <input type="checkbox"/> 接続ナット天端=基礎天端	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 基礎伏図 <input type="checkbox"/> 土台伏図	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数 <input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無) <input type="checkbox"/> 保護材の装着 <input type="checkbox"/> 部材構成の過不足 <input type="checkbox"/> 接続ナット天端=基礎天端	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
仕上り	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 基礎伏図	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 建ち・通り <input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ <input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
管理時期 1: 配筋工事完了時 2: 基礎工事完了時											
検査方法 A: 実物の目視 B: 実物の計測 C: 施工関連図書の確認											
※施工状況報告欄は、施工管理者が記入してください。											

検査までに施工監理者等が
記入しておく

現場検査員が
検査当日に記入

現場検査員が
検査当日に記入

検査済証(代理店作成)

- ① 現場での2回の検査により正しい施工が確認された場合、その旨を書面にて交付します。
- ② 交付は申請者宛とし、複写をWASC宛にメールにて送信してください。

① 代理店番号

② 検査員番号

モードセル工法検査済証

年 月 日

検査済番号 ← 申請者 殿

検査済番号

モードセル工法
販売検査代理店名 印

下記に係る工事は、モードセル工法の規定する検査の結果、適合することを確認しましたのでこれを証明します。

記

1. 適合番号

2. 適合書交付年月日

3. 建築場所

4. 検査を行った建築物の概要

1) 建築物の名称

2) 主要用途

3) 工事種別

4) 敷地面積 m²

5) 建築面積 m²

6) 延床面積 m²

7) 主たる建築物の構造

8) 階数

9) 備考

5. 検査年月日

配筋工事の完了時 年 月 日

基礎工事の完了時 年 月 日

6. 検査代理店名

検査代理店登録番号

7. 検査員氏名

検査員登録番号

適合審査受理
適合
検査済証

変更申告書(住宅会社作成)

- ① 適合申請時から、モードセルアンカーボルトに関する項目に変更が生じた場合には、住宅会社より提出します。
- ② 住宅会社の自己申告ですが、現場検査等で気付いた場合は、住宅会社側に提出をお願いしてください。
- ③ 厳しく取り締まる為ではなく、適正な運用の為です。
- ④ 書類の流れ :住宅会社→代理店 検査員→WASC

変更申告書

株式会社WASC基礎地盤研究所 殿

年 月 日

届出者の
氏名又は名称 _____ (印)

自署による場合は捺印不要

【物件の概要】

1.適合通知書交付番号(適合番号) _____ - _____

2.適合通知書交付年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

3.建物の名称 _____

【変更の内容】

変更の内容		変更理由等 添付図書
変更前	変更後	

※1 この書式は変更審査申請を要しない変更が生じた場合に使用します。
変更箇所を分かりやすく記入してください(変更のない箇所は記載しないでください)。

※2 この書式は審査適合通知書交付以降、工事完了報告書交付前までの変更へのみに使用します。
適合審査申請書類及び適合通知書記載事項を変更しようとする場合は、審査変更申請が必要です。

※3 この届は2部提出してください。

※4 容易に確認できない変更等必要に応じて設計図書等を添付し、変更箇所を説明する図書等を別途1部添付してください。

※5 この書式による届出の1部を検査済証に添付して返却いたしますが、交付済の適合通知書記載の内容を訂正・差替えることはできません。
適合審査申請書類及び適合通知書記載事項を変更しようとする場合は、審査変更申請が必要です。

※6 この届出は、現場検査員に提出してください。検査員決定前など検査員に提出不可能な場合は、販売 検査代理店に提出してください。

※7 ※欄には何も記載しないでください。

【※処理欄】

現場検査員→代理店→WASC受理			備 考
現場検査員	代理店	WASC	

現場検査項目

施工状況報告書

検査は基礎工事中に2回実施します。

- ①立上り部コンクリート打設前
- ②基礎完了

配筋検査の時期：

立上りのコンクリート打設直前
全てのアンカーボルトが取付けられている状態

基礎完了検査の時期：

脱枠後、土台施工前

検査項目	施工状況報告欄*					施工状況確認欄							
	変更有無	関連図書	管理の時期		写真	確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項			
			1	2			A	B	C	配筋検査時	基礎完了検査時		
M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 基礎伏図 <input type="checkbox"/> 土台伏図	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適	<input type="checkbox"/> 不適	<input type="checkbox"/> 適	<input type="checkbox"/> 不適
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 基礎伏図 <input type="checkbox"/> 土台伏図	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適	<input type="checkbox"/> 不適	<input type="checkbox"/> 適	<input type="checkbox"/> 不適
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
仕上り	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 基礎伏図	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 建ち・通り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適	<input type="checkbox"/> 不適	<input type="checkbox"/> 適	<input type="checkbox"/> 不適
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				

管理時期 1：配筋工事完了時 2：基礎工事完了時

検査方法 A：実物の目視 B：実物の計測 C：施工関連図書の確認

※施工状況報告欄は、施工管理者が記入してください。

施工手順

①遣り方・・・

建物の正確な位置出し作業



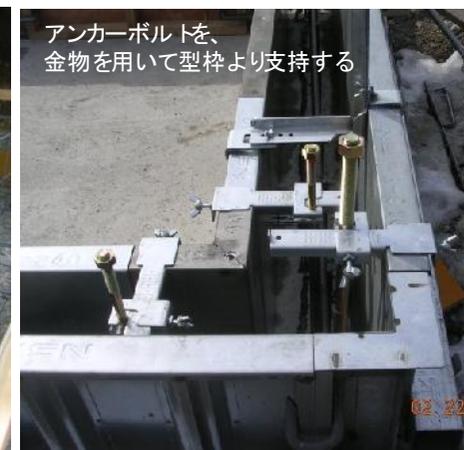
②配筋・・・

鉄筋を組み立てる



③ベース型枠施工・ M16アンカーボルト取付・・・

鉄筋に結束線等で固定する



④ベースコンクリート打設・・・

2度打ちの場合のみ)
 一体打ちの場合は、続けて立上り部の
 型枠を施工する



ベースコンクリート打設の状況



ベースコンクリート打設完了



ベースコンクリートと
 アンカーボルト底板の状況

⑤立上り型枠施工・ M12アンカーボルト吊込み・・・

鉄筋の組み立てる

配筋検査



立上り型枠完了



モデルアンカーボルト
 設置状況



Zマークアンカーボルト
 設置状況



モデルアンカーボルト
 設置状況



Zマークアンカーボルト
 設置状況

⑥立上り部コンクリート打設・レベラー施工・・・

(2度打ちの場合のみ)
一体打ちの場合は、ベース部と同時に打設する



⑦基礎完了

配筋検査



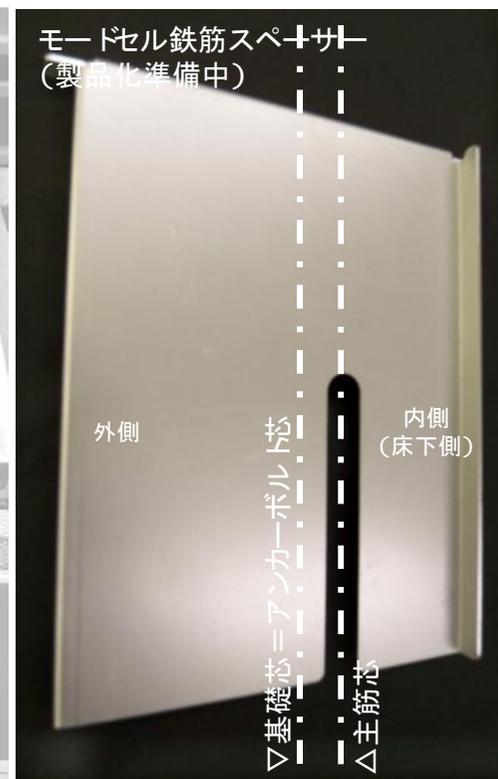
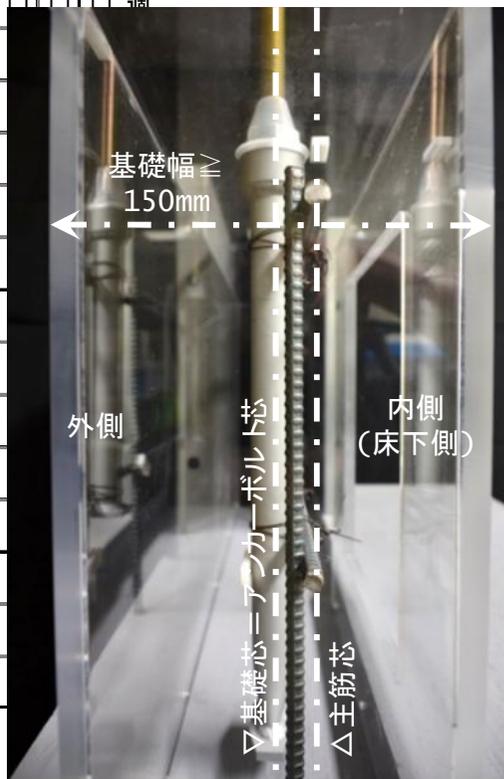
①設置位置・建ち・本数

検査項目	※			施	
	確認内容	検査方法			配筋材
		A	B	C	
M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端=基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端=基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
仕上り	<input type="checkbox"/> 建ち・通り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

設置位置

アンカーボルトと鉄筋の位置を確認します。

- ① 外周基礎では、アンカーボルトを基礎鉄筋より外側に配置
- ② 間仕切基礎では、内・外は関係無



モードセル鉄筋スペーサーを型枠間に差し込む事で、鉄筋位置及びアンカーボルト位置を確認できます。

製品の本来の目的は、基礎鉄筋の芯出し治具です。モードセルアンカーボルトを基礎芯に設置する為、鉄筋を約20mm芯ずらしする必要があります。

①設置位置・建ち・本数

検査項目	※				配筋
	確認内容	検査方法			
		A	B	C	
M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
仕上り	<input type="checkbox"/> 建ち・通り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

建ち

モードセルアンカーボルトの生命線です。
下の写真の様な治具により、精度を確認してください。

本数

注文本数は、住宅会社からの自己申告です。
注文本数と施工本数に大きく乖離がある場合は、住宅会社に確認してください。

※例えば・・・ 100本の注文があり出荷
⇒ 現場は明らかに少なく、数えると60本使用
⇒ 残り40本の行方と使い道を確認

本来の目的 (液状化による不同沈下対策) 以外での使用を防ぐためです！



①設置位置・建ち・本数

検査項目	※			施	
	確認内容	検査方法			配筋材
		A	B	C	
M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
仕上り	<input type="checkbox"/> 建ち・通り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

アンカーボルトの取付方法

アンカーボルトと鉄筋の固定は、以下の様な方法・治具を用いるのが一般的です。

① 金物等を型枠に取り付けて固定する

② 結束線等で基礎鉄筋に固定する



基礎打設直後の硬化前のコンクリートに差し込むこと(田植え)は、絶対に不可です！必ず上記の様な方法でアンカーボルトが取り付けられている事を確認してください。



②品質(汚れ等の付着有無)

検査項目	※			施	
	確認内容	検査方法			配筋材
		A	B	C	
M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□ 適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□ 適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
仕上り	<input type="checkbox"/> 建ち・通り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□ 適
	<input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

汚れの付着

アンカーボルトへの汚れ・錆等の付着有無を確認します。



特に注意する箇所

芯出し金具まわり

可動ナットまわり

アンカーパイプ底板まわり

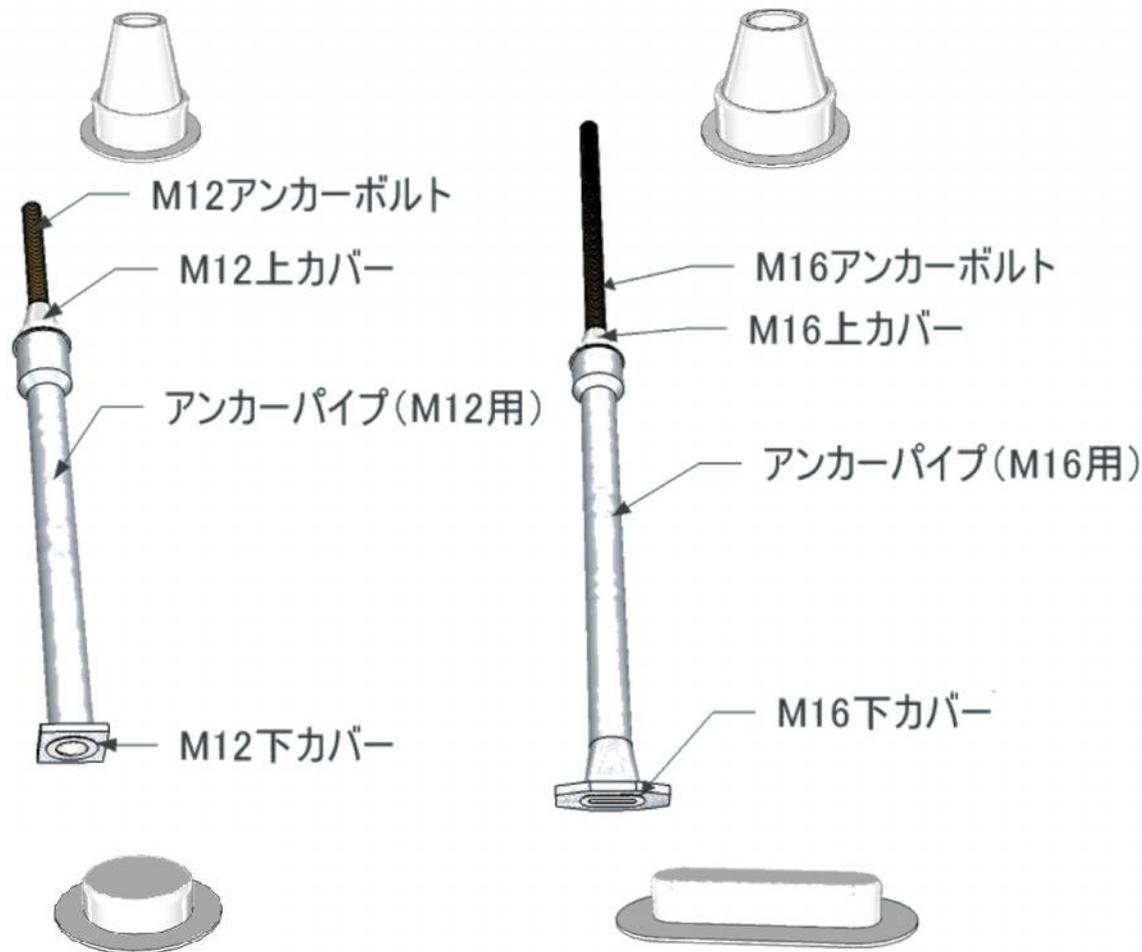
③保護材の装着

検査項目	※ 確認内容	検査方法			配筋材 施
		A	B	C	
M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
仕上り	<input type="checkbox"/> 建ち・通り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

上下カバー(保護材)の装着状況

各アンカーボルトに2ヶ所取り付けられているカバー(保護材)を確認します。

- ① 可動ナットまわり用の上カバー
- ② アンカーパイプ底板裏面用の下カバー

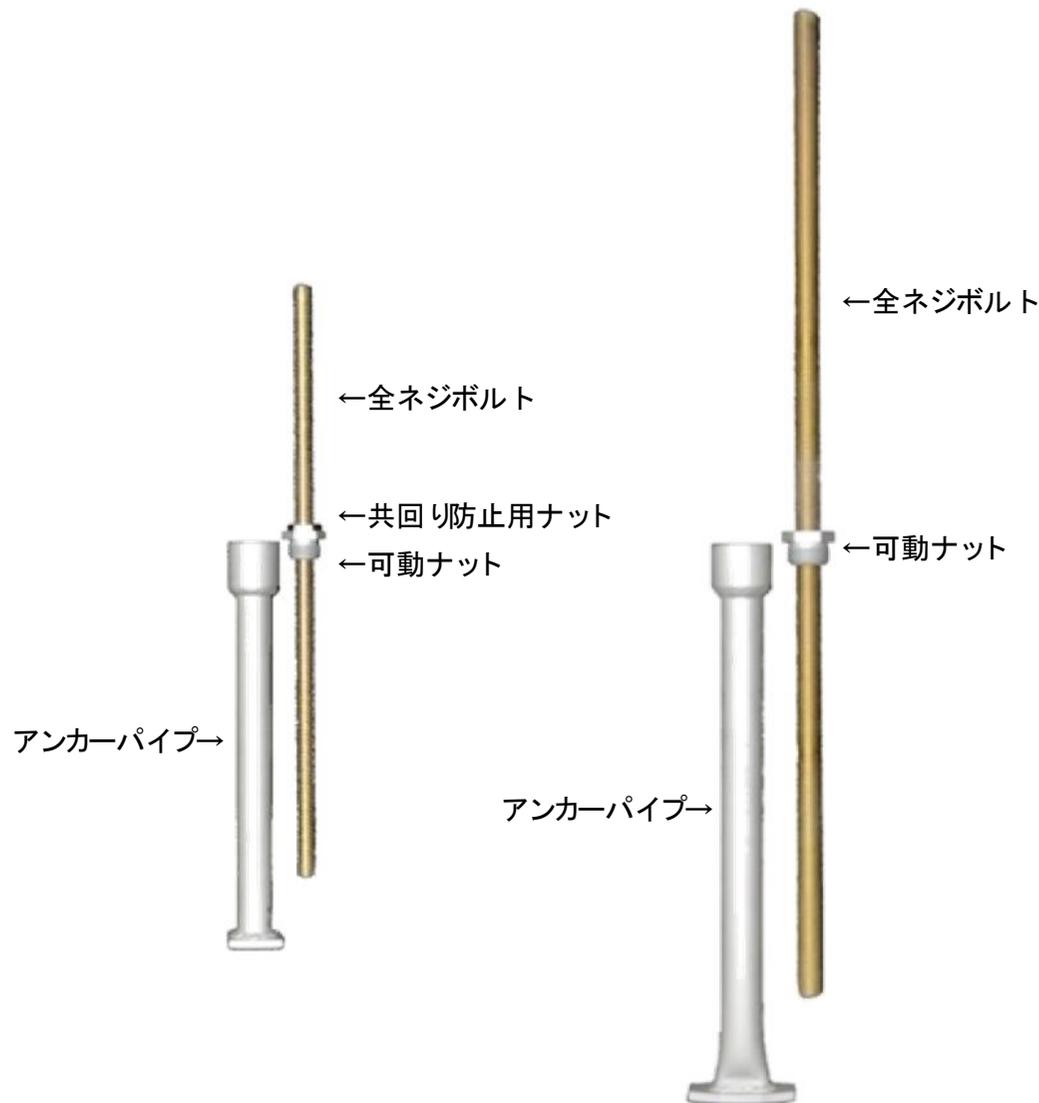


④部材構成の過不足

検査項目	※				配筋材
	確認内容	検査方法			
		A	B	C	
M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□ 適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□ 適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
仕上り	<input type="checkbox"/> 建ち・通り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□ 適
	<input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

部材の過不足

アンカーボルト出荷時には、上下のカバーも取り付けられた状態ですが、全てのアンカーボルトについて確認します。

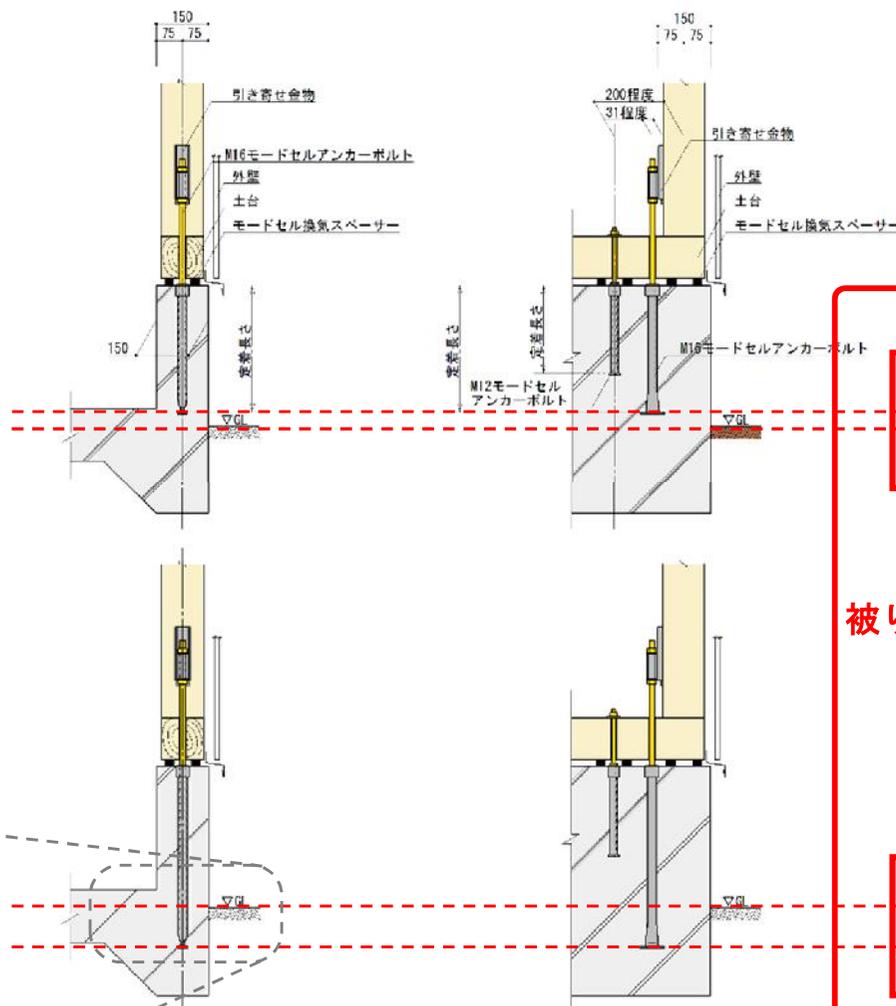


⑤底板のかぶり厚(M16のみ) [建築基準法]

検査項目	※ 確認内容	検査方法			配筋材
		A	B	C	
M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端=基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端=基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
仕上り	<input type="checkbox"/> 建ち・通り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

底板のコンクリート被り厚の確認

底板の被り厚(アンカーボルト底板からコンクリート表面までの距離)を確認します。底板とGLの上下によって、必要被り厚は異なります。



L360の場合

▽底板下端
△GL

↓

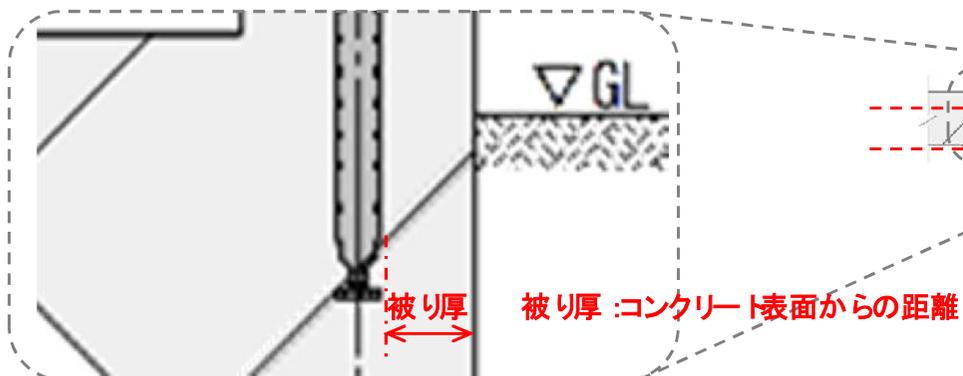
被り厚 ≥ 40mm 以上

L510の場合

▽GL
△底板下端

↓

被り厚 ≥ 60mm 以上



⑥ 接続ナット天端＝基礎天端

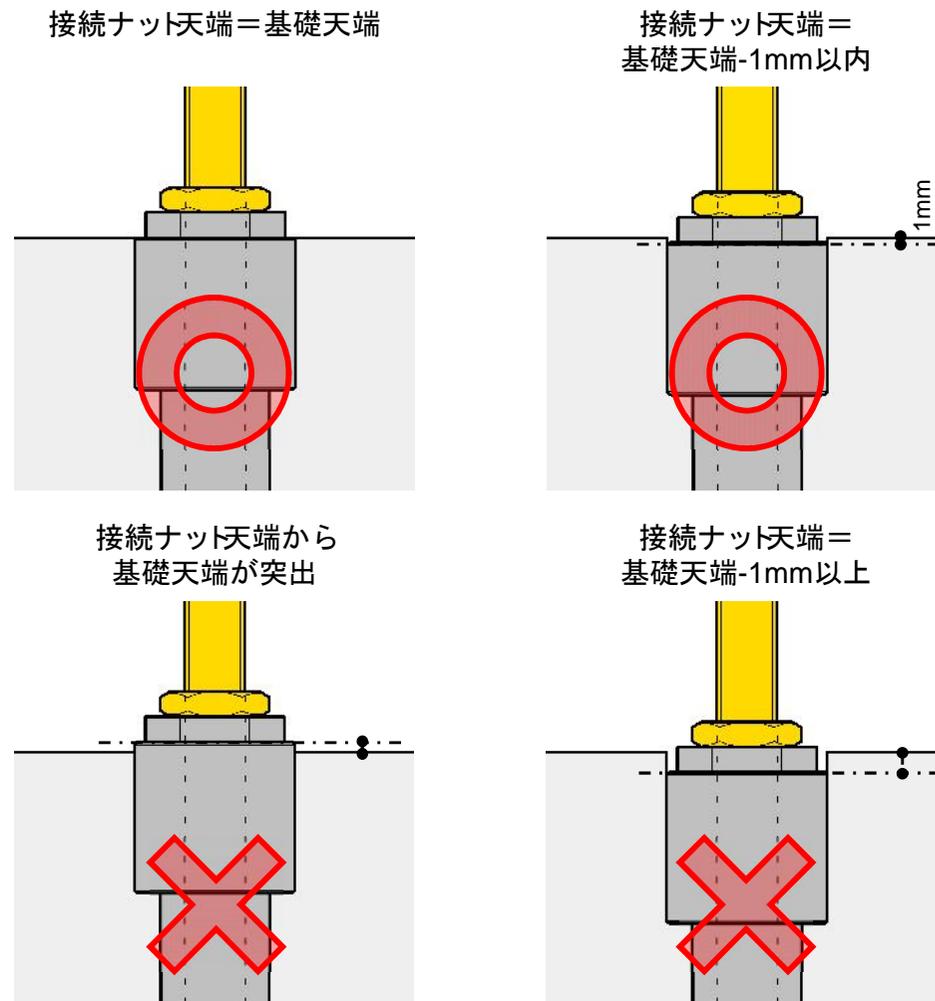
検査項目	※ 確認内容	検査方法			配筋材
		A	B	C	
M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	仕上り	<input type="checkbox"/> 建ち・通り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	



接続ナット天端の仕上げレベル

接続ナットの埋没・突き出しは、将来的な正しい修復作業の妨げになります。

接続ナット天端高さ＝基礎天端高さ (+0/-1mm)



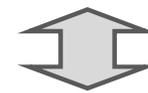
⑦ 建ち 通り

検査項目	※	確認内容	検査方法			配筋材
			A	B	C	
M16 モードセル アンカー ボルト		<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□ 適
		<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
M12 モードセル アンカー ボルト		<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□ 適
		<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/> 建ち・通り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
仕上り		<input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	□ 適
		<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

建ち

モードセルアンカーボルトの生命線です。
打設前の①と同様に、確認してください。

下の様に傾いた仕上りの場合、現状は大工さんが強引に突き出し部分を曲げて
所定の位置に近づけています。



**モードセルアンカーボルトは、
建ち(全ネジボルトとアンカーパイプの鉛直性)が非常に重要です。
絶対に曲げない様に現場指導してください。
曲げると、将来の修復が不可能になります。**

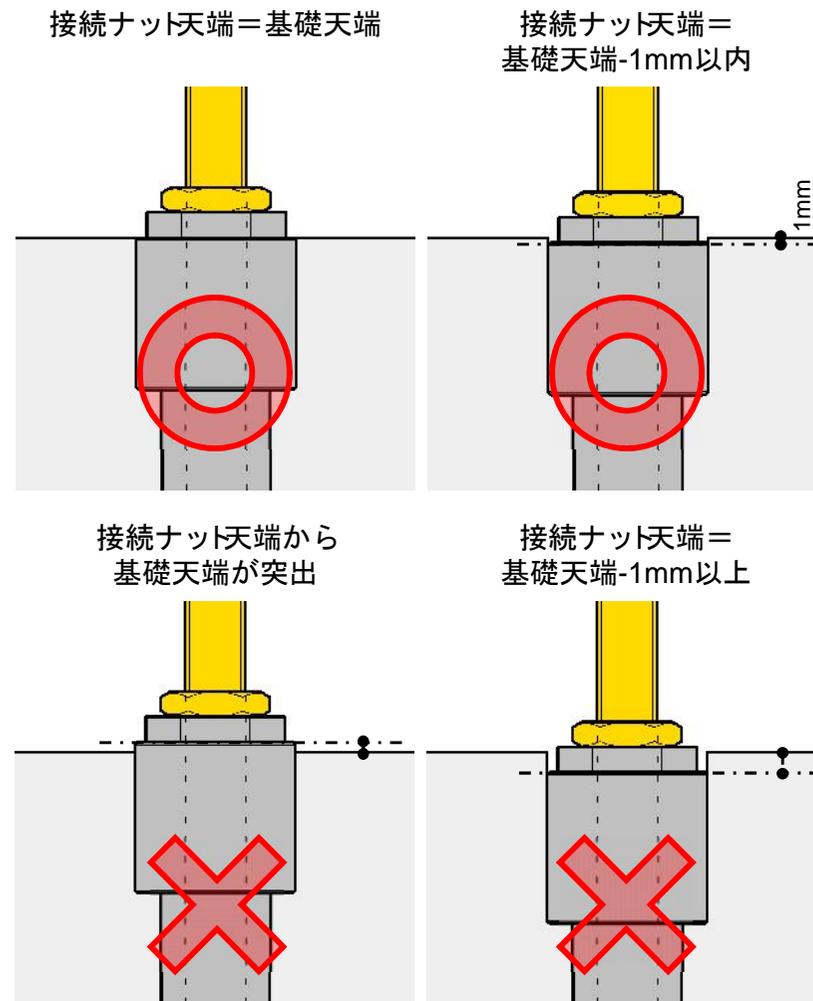
通り

建ちが基準内で通りが大きくずれている場合、
M16アンカーボルトについては底板の被り厚が不足している可能性があります。
(建築基準法違反)

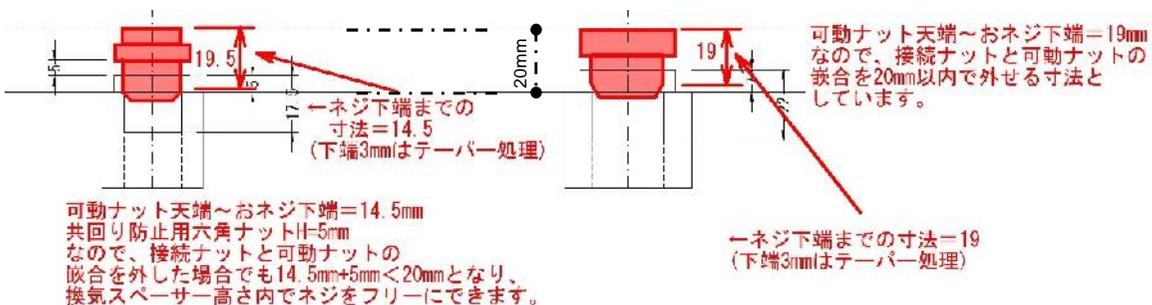
⑧アンカーボルトの仕上り高さ

検査項目	※ 確認内容	検査方法			施 配筋材
		A	B	C	
		M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数 <input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無) <input type="checkbox"/> 保護材の装着 <input type="checkbox"/> 部材構成の過不足 <input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚 <input type="checkbox"/> 接続ナット天端=基礎天端	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数 <input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無) <input type="checkbox"/> 保護材の装着 <input type="checkbox"/> 部材構成の過不足 <input type="checkbox"/> 接続ナット天端=基礎天端	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適	
仕上り	<input type="checkbox"/> 建ち・通り <input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ <input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適	

接続ナット(アンカーパイプ)の仕上り高さ=基礎天端 **±0/-1mm**
 コンクリート打設前の検査で確認していますが、打設時にずれている可能性があります。
 再度確認してください。



仕様検討段階の打合せ用概略図

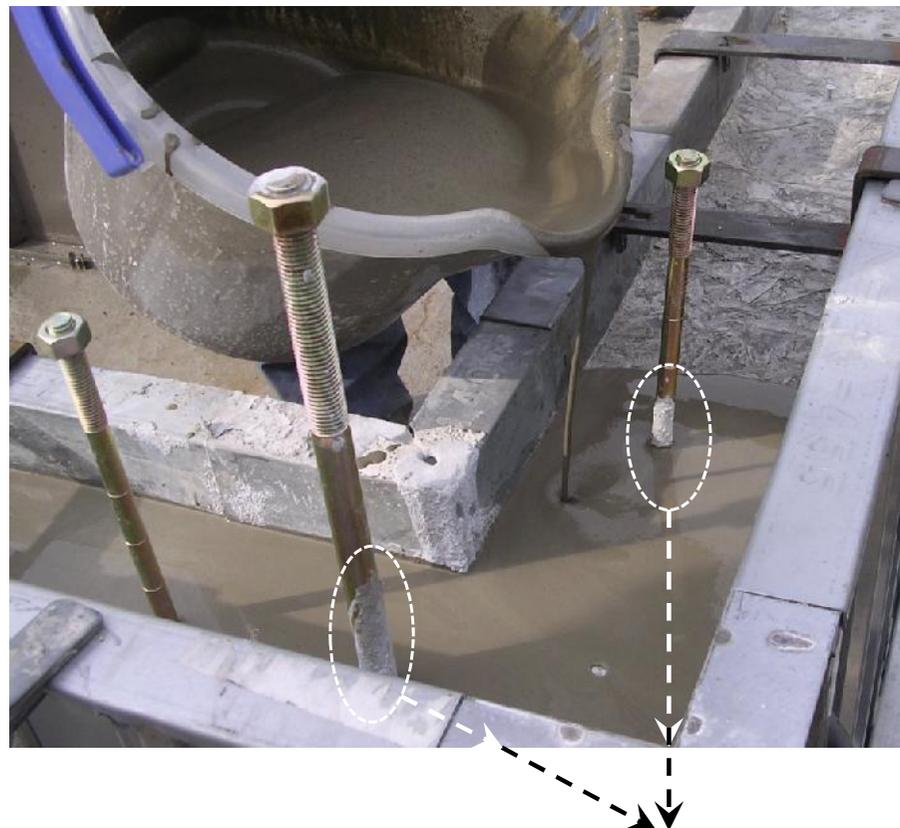


⑨変形・生コン付着等

検査項目	※			施	
	確認内容	検査方法			配筋材
		A	B	C	
M16 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 底板のかぶり厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
M12 モードセル アンカー ボルト	<input type="checkbox"/> 設置位置・建ち・本数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適
	<input type="checkbox"/> 品質(汚れ等の付着有無)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 保護材の装着	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 部材構成の過不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 接続ナット天端＝基礎天端	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
仕上り	<input type="checkbox"/> 建ち・通り	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適
	<input type="checkbox"/> アンカーボルト仕上り高さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 変形・生コン付着等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

基礎工事完了段階のアンカーボルトの状況を確認

コンクリートの打設・レベラー施工等を経て、アンカーボルトへの生コンの不着等があります。ネジ部、特に可動ナットまわりが樹脂カバーで十分に保護できているか、錆等も含めて確認してください。



既存のアンカーボルトに付着したコンクリート

現状と今後の展開

現状と今後の展開(2015/07/16現在)

全国各地で説明会・プレゼンを行う予定です。

2015年	6月	22日 (月)	:	ポラスグループ 住宅品質保証株式会社(本社 埼玉県越谷市)にてプレゼン
	6月	29日 (月)	:	国土交通省記者会にてプレスリリース(建築 住宅専門紙、一般紙、テレビ等)
	7月	1日 (水)	:	部材出荷体制完了/首都圏 東海 近畿で先行販売開始
	7月	2日 (木)	:	住宅産業新聞に掲載(5月14日付に続き2度目の掲載)
	7月	10日 (金)	:	新建ハウジングに掲載(http://www.s-housing.jp/archives/74718)
	7月	17日 (金)	:	大阪にて検査員研修を開催
	7月	23日 (木)	:	東京にて検査員研修を開催
	7月	24日 (金)	:	おおさか地域創造ファンド(公益財団法人大阪産業振興機構)からの助成決定
	7月	29日 (水)	:	茨城県ひたちなか市にてプレゼン(市の液状化ご担当者様対象)
	8月	5日 (水)	:	ポラスグループ ポラスグランテック株式会社(本社 埼玉県越谷市)にてプレゼン
	8月	10日 (月)	:	大阪にて検査員研修②を開催
	8月	上旬	(予定)	WASC ホームページにモデル専用ページ追加/代理店専用サイト追加
	8月		(予定)	設計事務所を対象にしたプレゼン(愛知県)
	8月		(予定)	設計事務所を対象にしたプレゼン(岐阜県)
	8月		(予定)	長野県諏訪 松本地区でのプレゼン(設計事務所・工務店 一般住民対象)
	8月		(予定)	千葉県浦安市にてプレゼン(市の液状化ご担当者様対象)
	その他		:	各地でプレゼン予定
	11月	1日 (日)	(予定)	全国にて販売開始
	11月	20日 (金)	:	月刊「基礎工」主催 第9回 「これからの戸建て住宅基礎 地盤」技術講習会(東京 両国 KFCホール)にブース出展
2016年	3月	31日 (木)	:	初年度(2015/07~2016/03)200棟目標

ハート面のWASCの対応

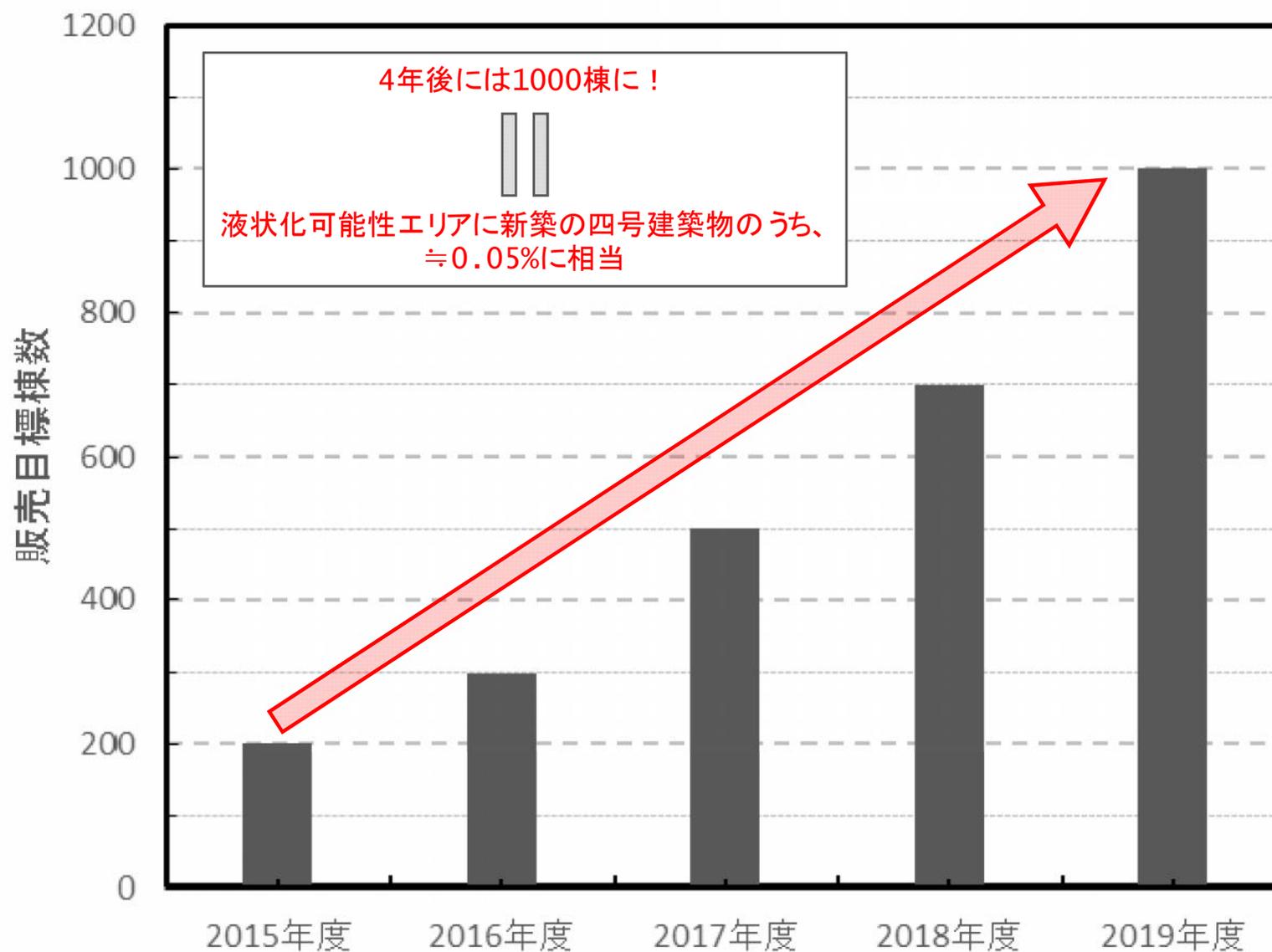
下記の通り、資料等を準備しております。

また、当初は運用・施工に関する改善点が出てくるものと思われれます。

皆様の営業活動の同行並びに現場立会い・検査同行も検討しております。

	入手方法	単価	備考
① 評定報告書	販売	¥5,600	1冊 税込 送料込 (順次発送可能)
A4三つ折りリーフレット (代理店情報印刷無)	販売	¥35	100部単位で発送 税込 送料別 梱包料別 (200円/件) (順次発送可能)
②		¥280	100部単位で発送 税込 送料別 梱包料別 (200円/件) (順次発送可能)
A4三つ折りリーフレット (代理店情報印刷有)		¥65	500部単位で発送 税込 送料別 梱包料別 (200円/件) (順次発送可能)
		¥45	1000部単位で発送 税込 送料別 梱包料別 (200円/件) (順次発送可能)
③ 適合審査申請書送付案内	WASCHPより ダウンロード	現在HP更新作業中のため、 準備出来次第お知らせします (8月上旬更新完了予定)	
④ 適合審査申請書	WASCHPより ダウンロード		
⑤ 対象建物チェックシート	WASCHPより ダウンロード		
⑥ 液状化発生の可能性チェックシート	WASCHPより ダウンロード		
⑦ 適合判定通知書			
⑧ 注文書	WASCHPより ダウンロード		
⑨ 現場検査申込書	WASCHPより ダウンロード		
⑩ 施工状況報告書	WASCHPより ダウンロード		
⑪ 検査済証	WASCHPより ダウンロード		
⑫ 変更申告書	WASCHPより ダウンロード		

今後の4年間の販売目標



- ※ 2015年度については、7月の先行販売から3月末まで
- ※ 四号建築物の確認交付件数と微地形区分より算出

問合せ先

株式会社WASC基礎地盤研究所 担当 :高森 剛 (タカモリ ツヨシ)

〒567-0881

大阪府茨木市上中条2-5-37 すばるビル202

TEL 072-625-3630

FAX 072-625-3631

Mail info@wasc-lab.jp もしくは t.takamori@wasc-lab.jp